



一般質問 《2月会議》

Q 食育推進計画の実現は
A 庁内組織や関係団体の活動を通して推進や進捗よく管理を行っています



一新会
日向 裕子 議員

Q 第1次滝沢市食育推進計画の目標値に近づくための方法や施策は。
A 「年代に応じた食育の推進」「食の安全・安心と地産地消に向けた食育の推進」「滝沢の特色を生かした食育の推進」「地域あがりの食育活動の展開」の4つの基本目標を掲げ、滝沢市食育推進プロジェクトチームと滝沢市食育推進委員会の活動を通して、推進や進捗よく管理を行っています。

Q 健康を維持するための支援は
A 市民・地域・行政の取り組みを明確化します



公明党
小田島 清美 議員

Q 健康維持のためのポイント制の採用は。
A 25年度から「地域健康づくり連絡会」を実施し、健康づくりに関する情報の提供や自治会ごとの健康課題解決のためのスローガンを検討するなど、自治会ぐるみで健康意識の向上に努めています。

Q 災害時の要支援者避難「個別計画」の取り組みは
A 関係機関・団体等と協議を固め取り組みます



新志会
藤原 治 議員

Q 取り組みが進んでいないと新聞報道された本市の災害時要支援者避難の「個別計画」への対応は。
A 以前は「避難行動要支援者台帳」に、介護や服薬の状況、かかりつけ病院や介護事業所等の名称、日中の居場所等の情報を記入し個別計画としていました。

Q 滝沢市観光協会の法人化は
A 市観光協会のあり方を調査研究します



一新会
松村 一 議員

Q 観光事業推進のため市観光協会の法人化の動きがあるようですがその内容は。
A 市観光協会は今これまで観光PR事業、チャグチャグ馬コ関連事業、物産の奨励、紹介宣伝等を行ってきました。任意団体の現状では、多様化する観光ニーズや

Q 地域づくり懇談会の今後の取り組みは
A 懇談会に配置した支援職員を核に地域別計画の推進を図ります



会派に属さない議員
齋藤 明 議員

Q 住民自治日本一に向けた、地域づくり懇談会の現状と今後の取り組み内容は。
A 現在、11の地域のうち、8地域で懇談会が立ち上がり、残りの地域も年度内の立ち上げを予定しています。

Q 高齢者ドライバーに対する交通安全計画で
A 高齢者教育の充実を図ります



滝政会
高橋 辰雄 議員

Q 全国的にも、近年高齢者ドライバーによる重大な交通事故が多発しており、その対策が急務と思われるが、本市の高齢者ドライバーに対する交通安全対策は。
A 第1次滝沢市交通安全計画を策定中であり、

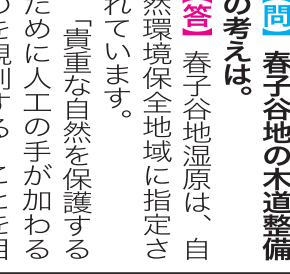
Q 「在宅ボックス滝沢」の評価は
A 大変有効であると評価しています



会派に属さない議員
武田 哲 議員

Q 26年度から着手してきた事業で、今年度から介護保険の地域支援事業のひとつとして「在宅医療・介護推進連携事業」を継続して医療法人ゆとりが丘クリニックに委託し、地域連携システム「在宅ボックス滝沢」を実施しているが、その評価は。
A 地域包括支援センターとも連携を図りながら、

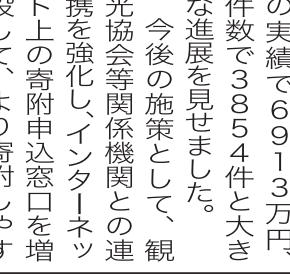
Q お山の湯の廃止にかかる影響と対応は
A 観光面の影響もあり様々な施設利用の可能性を検討します



一新会
川村 守 議員

Q お山の湯廃止による観光面での影響は。
A 観光客や登山者は近隣市町の温泉施設を利用するなど、観光面の影響はあると考えます。

Q コミ有料化のアンケート調査のやり直しは
A 説明会などで理解を深めた上で再度実施します



日本共産党
仲田 孝行 議員

Q 家庭ゴミ収集の有料化のアンケート調査の結果は。
A 設問が恣意的な内容になっているが、正しい資料となるように再度やり直す考えは。

Q どう思いますか？市議会だより

Q 議会モニターから
A 議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

Q 求職者に市内企業の魅力をおどのように伝えていますか。

Q 就職者には市内企業の魅力をおどのように伝えていますか。

Q 登山道の管理状況は
A 階段ステップ工事や標識柱の設置のほか、民間ボランティアによるチップ材の補充を実施しています。

Q 岩山毛ハイル登山システム導入の効果は
A 年間約500人が利用しましたが、さらに利便性の向上に努めます。

Q 貸し出しは、前年比で12月は約8千冊から約1万2千冊、1月は約1万冊から約1万4千冊に増えています。

Q 滝沢中央小学校の学区の見直しを検討されているが、その案は地域や保護者の声を反映していないのでは。

Q 議会モニターから
A 議会では議会の運営等についてご意見をいただく目的で「議会モニター」を委嘱しています。

Q 求職者に市内企業の魅力をおどのように伝えていますか。

Q 就職者には市内企業の魅力をおどのように伝えていますか。

議会モニターのご意見

質問内容	ご意見の内容
議会の活動内容が、市民に伝わっているとお考えですか。	<ul style="list-style-type: none"> ●伝わっていると思う。 ●情報量がとても多く、きちんと読めば伝わっていると思うが、読むぞと構えないといけないため、市民へ広くは伝わっていないように感じる。 ●あまり伝わっていないと思う。
読みやすさ(読みづらさ)についてどうお考えですか。	<ul style="list-style-type: none"> ●専門用語でわかりにくい。読みたいと思えない文章なのでもう少しわかりやすい文章がいいと思う。 ●文字が多く読みにくい。全部を順番に読まないといけないため、ちょっとした時間や合間に読もうと思えない。
親しみやすい(または興味深い)と感じたものはありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●地元の人たちの写真。 ●一般質問の内容は気になっている。 ●住民の声や反映されているのか気になる。
今後、どんな記事を期待していますか。	<ul style="list-style-type: none"> ●議会報告会での住民の意見、質問の回答など。 ●現状の記事内容でスマートインターの件や、ごみの有料化等、市民が気にしているはずのものが載っており、どう市民に伝えるかの変化を期待します。

●議会だよりを
読んでいますか？(61名)

毎回読んでいる 69%
時々読んでいる 13%
読んでいない 18%

●よく読む記事は？

一般質問 62%
委員会情報 13%
その他 25%
分りづらい 7%
ふつう 36%
分りやすい 57%

●内容は分りやすいですか？(52名)

左の表のとおりです。
このほかにも、具体的な改善案等多数のご意見をいただきました。

●よく読む記事は？

一般質問 62%
委員会情報 13%
その他 25%
分りづらい 7%
ふつう 36%
分りやすい 57%

●内容は分りやすいですか？(52名)

左の表のとおりです。
このほかにも、具体的な改善案等多数のご意見をいただきました。

